

保健所の性感染症検査は

要予約

無料・匿名です！

性感染症の多くは治療できます。ただし、早期の段階で治療しなければ、合併症や後遺障害が残る可能性があるものもあり、早期発見・早期治療が重要です。

そのため、鳥取県では下記の**性感染症検査**を行っています。

気軽に健康チェックしてみませんか？

	定例検査日時【要予約】	お問合せ先
鳥取市保健所	毎月第2・4月曜(祝日の場合は翌日) 13時～15時30分	☎ 0857-30-8533  WEB予約 受付中
倉吉保健所	毎月第1・3 水曜 13時30分～14時30分	☎ 0858-23-3145
米子保健所	毎月第2・4・5火曜 13時30分～15時30分	☎ 0859-31-9317

※検査予約・相談受付時間:平日 8:30～17:15
※不安なことがある時のご相談も受け付けています。

検査内容

エイズ・梅毒・クラミジア

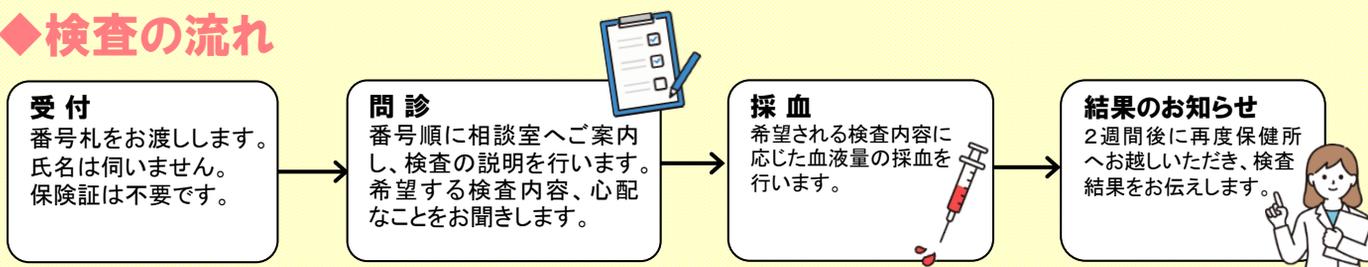
- ・感染の有無の判定をより確実なものとするために、感染の可能性が考えられる機会があつてから、3か月経過後の検査をお勧めしています。
- ・気になる症状のある方は、医療機関へのご相談をお勧めします。

対象

- ・検査を希望される方は、住所関係なくどなたでも受けられます。



◆検査の流れ



「知らなかった！」で後悔しないために

自分にもできる性感染症予防

もしもを想像してみよう！



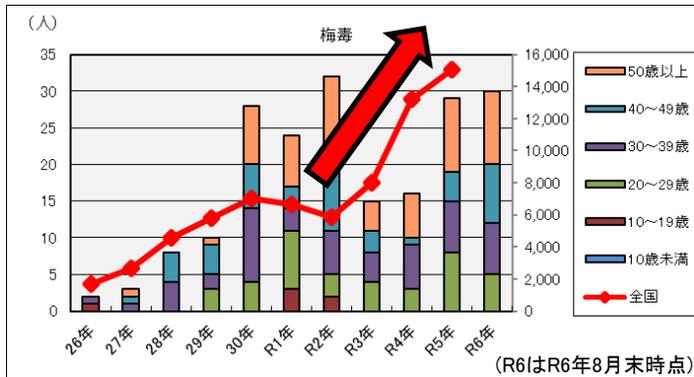
Step1 知る

全国、鳥取県でも増加中！

ばいどく 梅毒

令和5年は全国で15,078人、鳥取県で29人の感染が報告されています。

初期症状は一過性で消失し、無症状の場合もあるため、気づかないうちにパートナーに感染させてしまうこともあります。妊娠・出産中に母子感染すると、死産や早産になったり、生まれてくる子どもに様々な先天異常などを引き起こす可能性があります。特に、梅毒に感染しているとHIVにも感染しやすくなります。



出典：感染症発生動向調査 (H25～R5)、感染症発生動向調査 (R6) ※暫定値

性感染症の中で最も多い！

クラミジア

若者を中心に増えており、鳥取県でも感染者数の約6割が20代以下です。感染しても症状が出ないことが多く、気づかない間に感染が広がっていきます。放置すると不妊症の原因になることもあります。

「いきなりエイズ」増加中！

HIV・エイズ

HIV(ヒト免疫不全ウイルス)に感染し、発症する病気で、身体を病気から守っている免疫力が低下することで発症します。HIV感染者・エイズ患者の約9割が性的接触で感染しています。令和5年は全国で960人のHIV感染者・エイズ患者が報告されています。そのうち、約3割は、診断時に既にエイズを発症している、いわゆる「いきなりエイズ」の事例です。

出典：令和5年 厚生労働省エイズ動向委員会
資料：全国における性感染症報告数の年次推移(年代別)

※その他に、淋菌感染症、性器ヘルペス、尖圭コンジローマ、トリコモナス症などの性感染症があります。

Step2 予防

コンドームを 正しく使う

性行為のときは、**相手の精液・膣分泌液とあなたの粘膜(性器や肛門、口腔)が直接接触しないよう**、最初から最後までコンドームを確実に使用してください。病気によっては、キス、オーラルセックス(口腔性交)やアナルセックス(肛門性交)などでも感染することがあります。皮膚や口唇、のどなどの粘膜に異常がある場合は性的接触を控えましょう。(避妊薬のピルでは、性感染症を予防できません。)

性的接触は特定の パートナーと

お互い感染していない決まった相手とであればリスクは低くなります。**確実に陰性が確認できている相手以外と性交渉する場合は、感染のリスクがあることを知っておきましょう！**

Step3 検査

◎性感染症は早期発見・早期治療が重要です！
◎保健所では、**無料・匿名検査**をしています！

- 詳しくは、表面をご覧ください。
- 全国の保健所でも無料・匿名で検査が受けられます。各保健所で検査内容や日時などは異なりますので、詳しくはホームページなどでご確認ください。

心配なことがあれば一度相談してみませんか？

HIV検査相談マップ <https://www.hivkensa.com/>



<お問合せ先>
○各保健所(検査・相談について)
○県庁感染症対策センター 0857-26-7857

